

- 水温が30度なので、高齢者等には適温であり、適度に肌を刺激し、血行がよくなり、自律神経の働きと関節機能を活発にします。
- 温水で運動した後の疲労は、陸上と異なり「たいへん快い、体がホカホカと暖かい、気分もゆったりする」などが実感でき、快眠、快食につながり健康な生活リズムをもたらします。
- 水中での運動は、バランスをとる筋肉を使つたため、年をとると最も影響の現れやすい平衡感覚の衰えを防ぐことができます。
- 水中浮くことによって全身の力を抜き去り、リラクスをとることによって全

2 水の浮力の影響

- 水の浮力が体重を支えるので、腰や膝などの関節に瞬間に大きな力がかからず、地上で苦痛を伴う体の動きが楽にできます。
- 水中での運動は、バランスをとる筋肉を使つたため、年をとると最も影響の現れやすい平衡感覚の衰えを防ぐことができます。
- 水中浮くことによって全

4 水中での動きによる影響

- 水中では、少し体を動かしただけでも水流が発生し、この水の流れが体にあたると、ローラーを緩やかにかけているような刺激を与え、軽いマッサージを受けたのと同様の効果をもたらします。

水中エアロビクスってなに?

☆体験した人の感想

- ⑧ストレス発散になって良い
- ⑧気分転換になる
- ⑧若がえる
- ⑧1週間が待ちどおしい
- ⑧体がひきしまったような気がする

公園に新しい景観

光しある公園観賞池の隣に三本の松が植栽されました。この松は宝くじ助成事業により植えられたもので、公園に新しい景観が生まれました。



植栽された松の木

1 水温の影響

- 水温が30度なので、高齢者等には適温であり、適度に肌を刺激し、血行がよくなり、自律神経の働きと関節機能を活発にします。
- 水中では血管が圧迫され、水から上がると圧迫がとれ血管が開く。そのため水に入ったり出たりするたびに血管の収縮と拡張が起ころるため、血管の活性化を促します。
- 水の抵抗によって陸上よりも高い運動効果が得られ、短時間でエネルギーを消費することができ、筋力のアップにもつながります。

3 水圧による影響

- 水温が30度なので、高齢者等には適温であり、適度に肌を刺激し、血行がよくなり、自律神経の働きと関節機能を活発にします。
- 水中では血管が圧迫され、水から上がると圧迫がとれ血管が開く。そのため水に入ったり出たりするたびに血管の収縮と拡張が起ころるため、血管の活性化を促します。
- 水の抵抗によって陸上よりも高い運動効果が得られ、短時間でエネルギーを消費することができ、筋力のアップにもつながります。

笑顔でシェイプアップ ～水中エアロビクスに参加を～

笑顔でシェイプアップ～水中エアロビクスに参加を～
教室は60分でストレッチなどの準備体操から入り、ビート板や器具を使ったダンスやゲームを毎週変えながら行っています。
ビートのきいた音楽に身をまかせ、楽しく体を動かしてみてはいかがですか。
昨年春から1回10週で開催し、今まで4回、延べ200人以上の人々が参加しています。4月からは、第5回がスタートします。

お問合せ・参加申込みは光海洋センターまで。

☎ 03-5101-0248

“4月からの水泳教室生徒募集中”



◆水泳の大好きな3人

(右から山ノ先あやなち
やん・土屋みなち
ろちゃん)

年末年始の疲れをプレーでふきとばそう! 1月5日プールを無料開放しました。当日は冬休み中ということもあり、参加者の多くは子供でした

が、日頃の運動不足解消

のためか、大人の参加者も見受けられ、初泳ぎを楽しんでいました。泳ぎ終った後は、温かい甘酒で新年を祝いました。

新春初泳ぎ実施

水泳教室に入っているので、50m位泳げる。将来は水泳のオリンピック選手になりたい(左ひろちゃん8才)